

# 花咲き山

令和2年度  
飯豊町立飯豊中学校  
第1学年だより  
第7号  
2020.5.22  
文責：小松正義

## 中学校生活に慣れてきたからこそ 日常生活を振り返ろう！

県内には、まだまだ分散登校の学校もあり、通常の学校生活とはほど遠い状況にあります。本校は授業や諸活動、部活動が毎日実施できるようになってきました。皆さんも中学校生活に少しずつ慣れてきて、自分自身を表に出せる人が多くなってきました。それはとても良いことでもあるのですが、集団生活であることを考えて欲しいと思います。次の4つは他の学年の先生方から指摘されたことです。

### 1. ホールで追いかけてっしていませんか？

確かに広いホールですが、学習の場であり遊びの場ではありません。みんなが遊んでしまったら、けが人も出てしまいます。少人数だったら大丈夫という考えは間違いです。

### 2. 登校時、自転車並進していませんか？

学年集会でも1回言いましたが、まだいるようです。「見つからなかったら、先生に声をかけられなかったら、大丈夫。」「横に並んでいません、斜めになっているだけです。」などは思い違いです。「へりくつ」と言います。

### 3. 昇降口で防寒着脱いでいますか？

朝、私から声をかけられた人は何人もいます。防寒着は外で着る物、よその家に行ったら、玄関先で脱ぐのが常識です。「寒いから着たままどうぞ。」と言ってくれる人もいますが、日本人の常識として知っておいて欲しい作法です。

### 4. 使った教室の後片付けできていますか？

女子は、学習室で着替えをしています。ちゃんとカーテンも整備されていて配慮があります。カーテンが閉まっていれば着替え中という、目印にもなります。ところが、着替えをしている人がいなくてもカーテンは閉まったまま、これは誰がもとに戻すのでしょうか？

「自分だけだったら」「見つからなければ」「みんなだっやってる」という考えは、集団生活の中では、自分の事として考えられない、責任を感じていない証拠です。「誰かがやってくれる」という考えも同じです。集団の中で過ごすという事は、一人ひとりがその集団の顔だという事です。ひとりの行動が、「飯豊中は・・・」と評価されるのです。少しずつ大人になる今だからこそ、考えて欲しいと思います。

## 部活動第2回希望調査の結果

たった2回の部活動見学、体験入部でしたがそれを受けて、2回目の希望調査をとらせてもらいました。その結果が下記のようになります。前回の学年だよりと比較してどうでしょうか？いよいよ来週は、本入部の手続きに入ります。今回の結果を見ながら、3年間続けられる自分に合った部活動を選んで、手続きを進めてください。

部活動名	男子	女子	部活動名	男子	女子
バレーボール部	—	5	野球部	7	0
バスケットボール部	—	4	サッカー部	6	0
ソフトテニス部	—	5	吹奏楽部	0	7
卓球部	6	4	美術部	7	5
柔道部	1	0			

たった2回の部活動見学、体験入部でしたがそれを受けて、2回目の希望調査をとらせてもらいました。その結果が下記のようになります。前回の学年だよりと比較してどうでしょうか？いよいよ来週は、本入部の手続きに入ります。今回の結果を見ながら、3年間続けられる自分に合った部活動を選んで、手続きを進めてください。

本日配付の入部申込書を27日（水）まで提出してください。

## 自分たちの手で、より良いクラスを！



今、学活では班の目標や学級目標をみんなで考えています。自分たちはどのようなクラスにしたいのか、みんなで考えています。

左上が2組の様子、右下が1組の様子です。

「居心地の良いクラスにするために」必要な事は何か。子ども達は、「みんなの協力」「元気のあいさつ」「助け合う」「思いやり」「いつも笑顔」などのキーワードを出しながら、真剣に話し合っていました。



学級の仕事を班で行うスタイルをとっているため、仕事の分担や、しっかり仕事を行う上での目標や約束を、班員全員で確認し合いました。

これからの生活で、自分たちで決めた事、確認した事を、反省し振り返りながら、自治の力を高めていきます。学級や班で行う事も他人任せにせず、自分事としてとらえ、互いの良さは認めながらさらに伸ばし、できなかったところは、解決のためにしっかり話し合っ力をつけていきます。

1組、2組それぞれに期待してください。



